

## 横浜・人・まち・デザイン賞 まちなみ景観部門の概要について

本市では、横浜のまちづくりに広く貢献した個人または団体等を顕彰し、活力と魅力のあるまちづくりの推進に寄与することを目的に、昭和60年から「横浜まちづくり功労者賞」及び「横浜まちなみ景観賞」を実施しています。平成11年度からは両賞をあわせて「横浜・人・まち・デザイン賞」と改称し、令和6年度までに計11回実施しています。

「横浜・人・まち・デザイン賞」は隔年で実施しており、魅力あるまちづくりへの貢献が認められる活動を対象とした「地域まちづくり部門」と都市景観の創造や保全に寄与したまちなみを構成する建築物等を対象とする「まちなみ景観部門」の2部門としています。市民公募による候補の中から、「地域まちづくり部門」は横浜市地域まちづくり推進委員会表彰部会、「まちなみ景観部門」は横浜市都市美対策審議会表彰広報部会の選考に基づいて市長が表彰対象を決定しています。

根拠条例	(横浜市魅力ある都市景観の創造に関する条例第17条) 市長は、魅力ある都市景観の創造に特に著しい功績のあったものに対し、表彰を行うことができる。
顕彰対象	(横浜まちづくり顕彰事業実施要綱第2条第1号) ○横浜市内において <u>地域の個性を活かした魅力ある都市景観の形成に寄与している、まちなみ、建築物、工作物等で、おおむね10年以内に新しく造られたもの、又は歴史的建造物等再生されたもの</u> (横浜まちづくり顕彰事業実施細目第2条) ○顕彰対象は、原則として民間のものとする。 (ただし、横浜市又はその他の行政機関等が事業者である建築物、工作物等については、市民の評価が高いと認められる場合に顕彰することができる。) ○次については顕彰対象から除外する。 ・過去において、横浜まちなみ景観賞、及び横浜・人・まち・デザイン賞まちなみ景観部門を受賞したもの ・法令、例規等に違反しているもの ・その他顕彰対象としてふさわしくないと認められるもの
選考基準	(横浜まちづくり顕彰事業実施細目第3条) ・地域の個性と魅力にあふれた新しい都市景観の創造に寄与しているもの ・まちの活性化に寄与し、賑わいのある都市景観を形成しているもの ・歴史的なまちなみ、及び自然景観の保全に寄与し、又はそれらと調和を保っているもの ・横浜らしさの演出に寄与しているもの ・都市景観と環境や福祉への配慮などの先進的な取り組みが調和しているもの ・その他、優れた都市景観の形成に寄与しているもの
表彰対象	(横浜まちづくり顕彰事業実施細目第5条) 表彰は、顕彰対象に関連した次に掲げるものに対して行う。ただし、法令、例規等に違反又は、表彰対象とふさわしくないと認められる物については、表彰対象としない。 ・まちなみ、建築物、工作物等の事業者、設計者、施工者等 ・その他顕彰対象に関連するもの

## 第11回横浜・人・まち・デザイン賞の実施状況

### (1) 応募期間

令和5年5月1日（月）～6月30日（金）

### (2) 応募状況

地域まちづくり部門：31通（選考対象25件）

まちなみ景観部門：52通（選考対象45件）

### (3) 表彰対象案件

地域まちづくり部門：7件（主体である団体：8団体、活動を支援した個人または団体：15団体）

まちなみ景観部門：4件（表彰対象団体：18団体）

※表彰対象については「記者発表資料」参照

### (4) 表彰式

令和6年5月22日（市庁舎1階アトリウム）

### 【参考】地域まちづくり部門の概要について

根拠 法令等	<p><b>(横浜市地域まちづくり推進条例第15条)</b></p> <p>市長は、地域まちづくりに関して特に著しい功績のあったものに対し、表彰を行うことができる。</p>
顕彰 対象	<p><b>(横浜市まちづくり顕彰事業実施要綱第2条第2号)</b></p> <p>○地域まちづくり部門の顕彰対象として応募または推薦することができるものは、<u>横浜市内において横浜市地域まちづくり推進条例第2条第1項第3号に規定する地域まちづくり</u>で、<u>概ね3年以上の取組実績</u>のあるもの</p> <p>※地域まちづくり推進条例第2条第1項第3号</p> <p>地域まちづくり 安全で快適な魅力あるまちを実現するために行う市街地の整備又は保全その他の地域の環境の維持又は保全の取組をいう。</p> <p><b>(横浜まちづくり顕彰事業実施細目第2条)</b></p> <p>○顕彰対象は、原則として民間のものとする。</p> <p>○次については顕彰対象から除外する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・過去において、横浜まちづくり功労者賞、及び横浜・人・まち・デザイン賞まちづくり活動部門又は地域まちづくり部門を受賞したもの</li><li>・法令、例規等に違反しているもの</li><li>・その他顕彰対象としてふさわしくないと認められるもの</li></ul>
選考 基準	<p><b>(横浜まちづくり顕彰事業実施細目第3条)</b></p> <p>○地域まちづくり部門の選考基準は、次の各号によるものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域の魅力向上や、課題を見出して解決につながっている活動</li><li>・熱意を持って主体的に取り組まれている活動</li><li>・多様な地域住民に開かれ参加・参画している活動</li><li>・活動の独創性、地域資源（人、空間など）を生かした活動</li><li>・継続性・発展性・波及効果が見られる活動</li></ul>
表彰 対象	<p><b>(横浜まちづくり顕彰事業実施細目第5条)</b></p> <p>○表彰は、顕彰対象に関連した次に掲げるものに対して行う。ただし、法令、例規等に違反又は、表彰対象とふさわしくないと認められる物については、表彰対象としない。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・横浜市地域まちづくり推進条例第2条第1項に規定する<u>地域まちづくり活動の主体である団体</u>及び<u>当該活動を支援した個人または団体</u></li></ul>

令和6年5月15日  
都市整備局地域まちづくり課  
都市整備局景観調整課

第11回

## 横浜人まちデザイン賞

表彰式を開催します！

横浜・人・まち・デザイン賞は、魅力あるまちづくりをより広く進めていくことを目的として、横浜市内での地域まちづくりに関して特に著しい功績のあった活動や、都市景観の創造や保全に寄与したまちなみを構成する建造物等を表彰するものです。

このたび別紙に記載した地域まちづくり部門7件、まちなみ景観部門4件を表彰するため、次とおり「第11回横浜・人・まち・デザイン賞表彰式」を開催します。

## 第11回横浜・人・まち・デザイン賞表彰式

## 1 日時

令和6年5月22日（水）14時30分から15時45分まで（13時45分受付開始）

## 2 会場

横浜市庁舎 1階 アトリウム（横浜市中区本町6丁目50番地の10）

（みなとみらい線「馬車道」駅1C出入口直結、JR・市営地下鉄「桜木町駅」徒歩約3分）

## 3 内容

14時30分～ 開会、各部門の表彰対象紹介

15時頃～ 表彰状授与

（都市整備局長から各受賞団体へ表彰状を授与します）

※当日、取材いただける場合は、令和6年5月21日（火）17時までに下記、景観調整課のお問合せ先まで御連絡ください。

## &lt;過去の横浜・人・まち・デザイン賞表彰式の様子&gt;



▲ 記念撮影（まちなみ景観部門）



▲ 記念撮影（地域まちづくり部門）

## &lt;パネル展&gt;

日時：令和6年5月23日（木）～28日（火）まで

場所：横浜市庁舎 1階 展示スペースB（横浜市中区本町6丁目50番地の10）

（みなとみらい線「馬車道」駅1C出入口直結、JR・市営地下鉄「桜木町駅」徒歩約3分）

## お問合せ先

〔地域まちづくり部門〕 都市整備局地域まちづくり課担当課長

村瀬 亮二 Tel 671-2665

〔まちなみ景観部門〕 都市整備局景観調整課長

立石 孝司 Tel 671-2006

【別紙あり】

## 地域まちづくり部門 表彰対象一覧

表彰対象活動【活動場所】	受賞者
日本一小さい!?ローカルメディア「かんだいじナビ」【神奈川区神大寺周辺】	<p>(活動団体) かんだいじナビ</p> <p>(支援賞) 大場知幸 (「Le mitron pains ル・ミトロン」創業者)</p> <p>(支援賞) 塚原泉 (神奈川区地域づくり大学校総合ファシリテーター)</p> <p>(支援賞) 神大寺地区自治連合会</p> <p>(支援賞) 片倉地区連合自治会</p> <p>(支援賞) NPO法人まち×学生プロジェクトplus</p>
関内外OPEN！【中区関内・関外地区】	<p>(活動団体) 関内外クリエーターズ</p> <p>(活動団体) 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団</p> <p>(支援賞) 関内まちづくり振興会</p> <p>(支援賞) 関内桜通り振興会</p>
森ラボ【旭区上白根町、横浜動物の森公園、里山ガーデン保全林】	<p>(活動団体) GROUP創造と森の声</p> <p>(支援賞) 沢田清美 (にいはるびじゅつ主催)</p>
産学官協働によるLINKAI横浜金沢の魅力発信と地域コミュニティの創出【金沢区臨海部(LINKAI横浜金沢)を中心とした周辺地域】	<p>(活動団体) NPO法人Aozora Factory</p> <p>(支援賞) 一般財団法人横浜金沢産業連絡協議会</p> <p>(支援賞) 横浜市金沢団地協同組合</p> <p>(支援賞) 横浜市立大学</p> <p>(支援賞) 関東学院大学</p>
NPO法人森ノオト【青葉区全域】	<p>(活動団体) NPO法人森ノオト</p> <p>(支援賞) 中里北部連合町内会</p>
舞岡公園自然体験施設(文化体験施設併用)の維持管理【戸塚区舞岡町】	<p>(活動団体) NPO法人 舞岡・やとひと未来</p>
ヨコハマ海洋市民大学【中区を中心とした横浜市全域】	<p>(活動団体) ヨコハマ海洋市民大学実行委員会</p> <p>(支援賞) 海岸通アーバニズムラボ</p> <p>(支援賞) NPO法人HamaBridge濱橋会</p>

※支援賞は、活動の主体となる団体の取組を支援した個人、または団体を表彰するものです。

※敬称略

【裏面あり】

## まちなみ景観部門 表彰対象一覧

表彰対象景観【所在地】	受賞者
まちに開かれた空間を持つ 十日市場センター地区 【緑区十日市場町】	<p>〈クレールレジデンス横浜十日市場〉 (事業者)東急不動産株式会社</p> <p>〈グレーシア横浜十日市場〉 (事業者)相鉄不動産株式会社 (事業者)伊藤忠都市開発株式会社 (シェア共用部企画デザイン監修)株式会社オンデザインパートナーズ</p> <p>〈クレールレジデンス横浜十日市場・グレーシア横浜十日市場〉 (設計者)株式会社東急設計コンサルタント (施工者)株式会社フジタ</p>
PortPlus大林組横浜研修所 【中区弁天通】	<p>(建築主・施工者)株式会社大林組</p> <p>(設計者)大林組一級建築士事務所</p>
金沢八景権現山公園と旧円通寺客殿 【金沢区瀬戸】	<p>(事業者)横浜市</p> <p>(調査・設計・工事監理)株式会社建文</p> <p>(造園設計)株式会社農村・都市計画研究所</p> <p>(造園設計)株式会社アトリエ福</p> <p>(造園工事)堀江造園株式会社</p> <p>(造園工事)井原造園株式会社</p> <p>(建築工事)馬淵建設株式会社</p> <p>(管理棟施工者)土志田建設株式会社</p>
久右衛門邸 KYUEMONTEI 【戸塚区名瀬町】	<p>(事業者)一般社団法人AOH</p> <p>(設計者)2.5architects一級建築士事務所</p> <p>(監修・施工者)株式会社民建</p>

■第11回表彰式の様子（令和6年5月22日 市庁舎1階アトリウム）

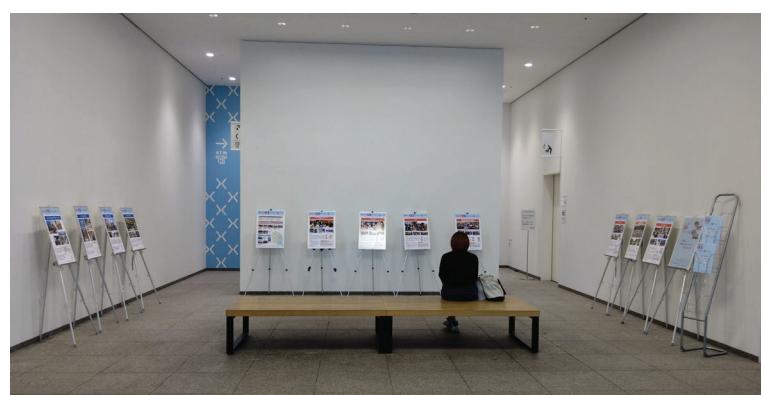


■受賞プレート設置写真

■第11回横浜・人・まち・デザイン賞パネル展  
表彰式の際に使用した受賞作品を紹介するパネルを展示しました。



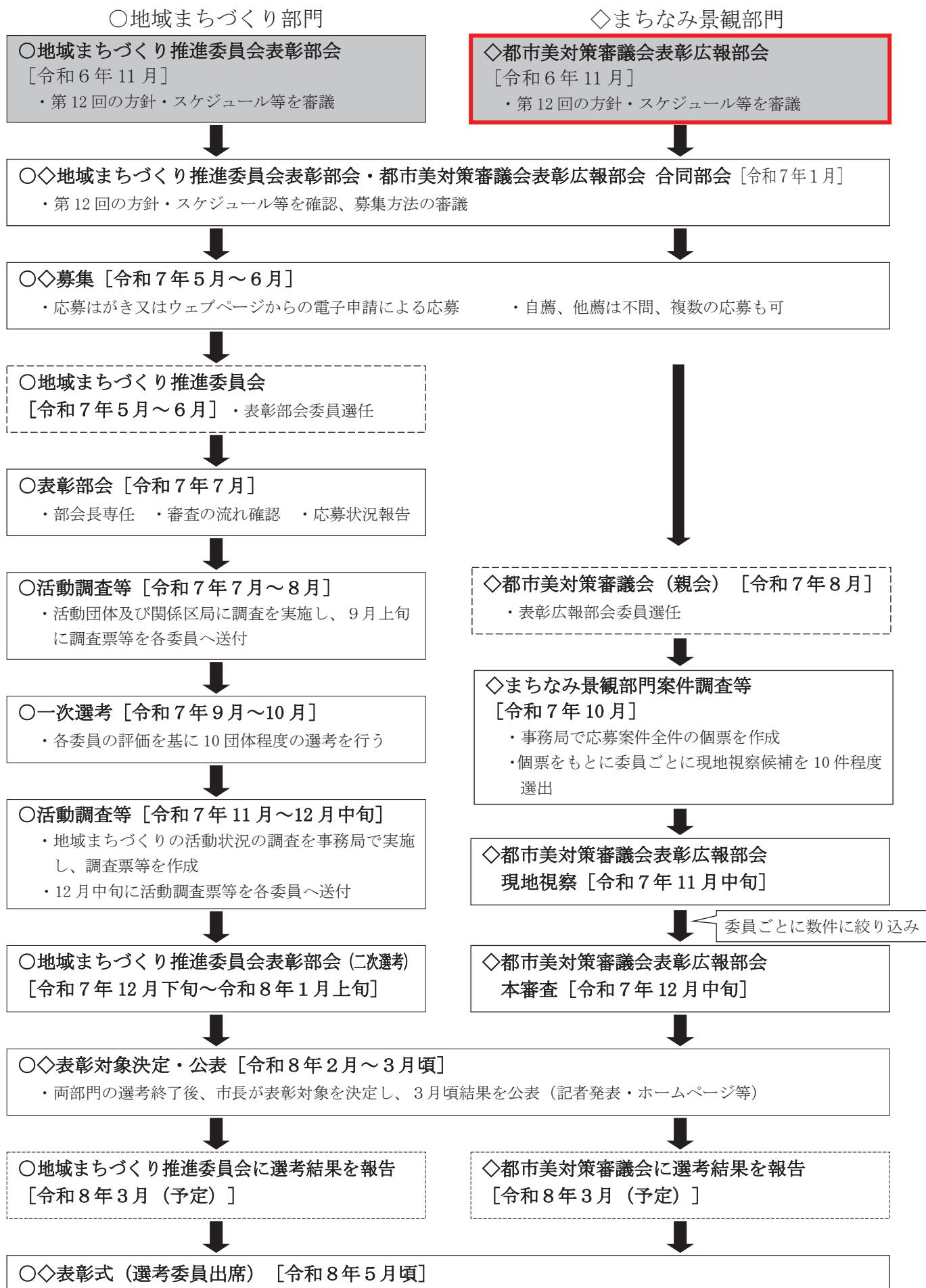
▲金沢八景権現山公園と旧円通寺客殿



▲市庁舎1階展示スペースB（令和6年5月23日～28日）



▲中央図書館1階展示スペース（令和6年9月18日～10月14日）



## 第12回横浜・人・まち・デザイン賞 まちなみ景観部門の選考方法について（案）

### 【募集】

募集期間	令和7年5月～6月（2カ月間）
応募要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内において地域の個性を活かした魅力ある都市景観の形成に寄与しているまちなみ、建築物、工作物等であること</li> <li>・おおむね10年以内に新しく造られたもの、又は歴史的建造物等再生されたものであること</li> <li>（過去に「横浜まちなみ景観賞」及び「横浜・人・まち・デザイン賞 まちなみ景観部門」を受賞したものは対象外とします。）</li> </ul>
応募方法等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・応募はがき又はウェブサイトからの電子申請による応募</li> <li>・記載事項：対象の名称、所在地、応募・推薦理由、付近の案内図</li> <li>・自薦、他薦は不問</li> <li>・個人での複数応募も可</li> </ul>
選考基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の個性と魅力にあふれた新しい都市景観の創造に寄与しているもの</li> <li>・まちの活性化に寄与し、賑わいのある都市景観を形成しているもの</li> <li>・歴史的なまちなみ及び自然景観の保全に寄与し、又はそれらと調和を保っているもの</li> <li>・横浜らしさの演出に寄与しているもの</li> <li>・都市景観と環境や福祉への配慮などの先進的な取り組みが調和しているもの</li> <li>・その他、優れた都市景観の形成に寄与しているもの</li> </ul>

### 【選考】

#### 1 部門の振り分け等について（事務局作業）

- ・応募する部門の間違いと思われる案件については本人に確認のうえ、事務局で振り分けを行います。
- ・両部門の応募・選考状況について、両部会委員に情報提供を行います。

#### 2 案件調査、審査資料の作成について（事務局作業）

- ・応募の内容から、明らかに応募要件に適合しないものは事務局で事前に整理を行います。
- ・対象の概要や現地の状況等を調査し、応募案件個票（別添）を作成します。

#### 3 委員による現地調査、事前評価について

- ・個票の内容をもとに、現地調査を行いたいものを委員に各10件程度選定していただきます。それをもとに、事務局で現地調査を行う案件を選定します。
- ・現地調査後、個票の内容と現地調査の結果をもとに表彰対象にふさわしいと思うものを委員ごとに数件程度選定（事前評価）していただきます。

#### 4 表彰広報部会での選考について

- ・各委員による事前評価の結果をもとに審議を行い、表彰対象を選考します。

## 第12回横浜・人・まち・デザイン賞まちなみ景観部門 応募案件個票（案）

写真1	写真2	推薦理由等	
		候補地及び周辺における状況その他（気になる点）	
写真3	写真4	評価できる点	
■竣工 or □再生 の日付 平成 年 月 (建築経過年数 年 ヶ月)			
位置図	建築確認 □有・□無・□対象外	〈選考基準〉 □地域の個性と魅力にあふれた、新しい都市景観の創造に寄与しているもの □まちの活性化に寄与し、賑わいのある都市景観を形成しているもの □歴史的なまちなみ、および自然景観の保全に寄与し、またはそれらと調和を保っているもの □横浜らしさの演出に寄与しているもの □都市景観と環境や福祉への配慮などの、先進的な取組が調和しているもの □その他、優れた都市景観の形成に寄与しているもの	
	過去の受賞歴 □有・□無	問題点	
	受賞対象物件名		
設置主体 <input checked="" type="radio"/> 民間 · 公共	応募件数 件 (うち自薦 件)		
所在地	種類	件名	整理番号

## 募集・広報の方法について（案）

### （1）記事掲載先

広報内容	時期（予定）	備考
記者発表	令和7年4月下旬	PR TIMES（配信サービス）
横浜市ホームページ	令和7年5～6月	
広報よこはま「はま情報」	令和7年5月	
神奈川新聞「市民の広場」	令和7年5月上旬	
テレビ神奈川「ハマナビ」 ※お知らせコーナー	令和7年5月上旬	
雑誌等	令和7年5月上旬	タウンニュース
メールマガジン	令和7年5～6月	地域まちづくり課「ヨコハマ人・まち」、市民活動支援センター、メルマガ、都市づくりパブリックデザインセンター、神奈川県建築士事務所協会、神奈川県建築士会、横浜建設業協会、横浜商工会議所
X（旧Twitter）、Facebook等	令和7年5～6月	

### （2）募集リーフレット・ポスター配布先

広報内容	時期（予定）	備考
区役所、行政サービスコーナー、図書館等	令和7年5月	
市内地域まちづくり活動団体	令和7年5月	地域まちづくり組織、まち普請整備団体等
市内建設関係の業界団体	令和7年5月	神奈川県建築士事務所協会、神奈川県建築士会等、横浜建設業協会
市内大学 市立中学校・小学校	令和7年5～6月	大学30校（大学・都市パートナーシップ協議会） 市立小335校・中学校143校
中間支援組織	令和7年5～6月	区民活動支援センター、社会福祉協議会、まちづくり支援団体、地域ケアプラザ、緑の協会等
まちづくりコーディネーター	令和7年5～6月	
PRボックス	令和7年5～6月	鉄道駅等に設置

(3) その他

広報内容	時期（予定）	備考
区役所、図書館にて広報パネル展示	令和7年5～6月	
区役所サイネージに掲載	令和7年5～6月	中区、港南区
市庁舎低層部デジタルサイネージ	令和7年5～6月	

第11回

横浜



# デザイン賞



ヨコハマ  
おすすめの  
“活動”や“景観”  
大募集!



ヒトがいる  
マチがある  
ハマになる

魅力的なまちをめざして取り組む  
市民によるまちづくり活動や、  
まちの個性となる景観を  
表彰します。



市役所、区役所、地区センター等で配布している募集リーフレットの応募はがき  
電子申請、または電子メール(tb-dshou@city.yokohama.jp)で応募してください。

電子申請フォーム



応募は  
コチラ

応募締切  
2023年  
**6月30日金**

問合せ先



地域まちづくり部門

市民が自ら主体となって、創意工夫し、地域まちづくりを推進している活動を募集します。  
活動の主体となる団体と、その取組を支援した個人または団体を表彰します。

[横浜市都市整備局地域まちづくり課] Tel:045-671-2696 Fax:045-663-8641



まちなみ景観部門

地域の個性と魅力をつくりだしている「まちなみ」や「建造物」を募集します。景観づくりに  
貢献した事業者、設計者、施工者などを表彰します。

[横浜市都市整備局景観調整課] Tel:045-671-3470 Fax:045-550-4935

掲載写真の  
詳細はごちら



ヨコハ  
まちづくり  
“活動や示例  
大募集!

## 第11回 横浜 人まち デザイン賞

募集期間 2023.5/1月～6/30金



魅力的なまちをめざして取り組む  
市民によるまちづくり活動や、  
まちの個性となる景観を  
表彰します。

ヒトがいる  
マチがある  
ハマになる

**第10回 横浜・人・まち・デザイン賞  
[地域まちづくり部門] 表彰事例**

①みんなでつくるコミュニティ農園「ミソノガーデン」(鶴見区)  
②地域の多職種連携による見守りネットワーク事業(鶴見区)  
③お年寄りにやさしい街 六角橋～オレンジプロジェクト～(神奈川区)  
④美しが丘100段階段プロジェクト(青葉区)  
⑤地域で子どもを育てる～子どもの体験活動と大人の学び支援～(青葉区)  
⑥子どもたちの手で大人と一緒に住み継がれるまちづくり(横浜市内を中心に神奈川県全域)

**第10回 横浜・人・まち・デザイン賞  
[まちなみ景観部門] 表彰事例**

①馬場花木園と旧藤本家住宅(鶴見区)  
②藤棚デパートメント(西区)  
③横浜ベイコート俱楽部 ホテル&スパリゾート／ザ・カラ・ホテル&リゾート 横浜(西区)  
④横浜市役所の水辺テラスとさくらみらい橋(中区)  
⑤元町パークレット(中区)  
⑥UNIQLO PARK 横浜ベイサイド店(金沢区)  
⑦YOKOHAMA BAYSIDE BLUE(西区～中区)



問合せ先 地域まちづくり部門

横浜市都市整備局地域まちづくり課  
Tel:045-671-2696 Fax:045-663-8641

まちなみ景観部門

横浜市都市整備局景観調整課  
Tel:045-671-3470 Fax:045-550-4935

# 地域まちづくり部門

あなたのおすすめの“地域まちづくり”の活動を教えてください。  
市民が自ら主体となって、創意工夫し、地域まちづくりを推進している活動を募集します。  
活動の主体となる団体と、その取組を支援した個人または団体を表彰します。



## 地域まちづくりってどんなもの？

市民が主体となって行う安全で快適な魅力あるまちを実現するための取組が地域まちづくりです。

※下記はまちづくりの一例です。分野問わず様々な活動を教えてください。

### 例①:子育て支援



〈街の家族運営委員会〉

子育て世代がつながる居場所の取組など、地域で子育てを支える活動が広がります。

### 例②:まちの魅力向上



〈美晴台の道に愛称をつける会〉

まちの魅力をサインや看板で知らせる取組など、地域自慢を共有し、活用が広がります。

### 例③:環境形成（緑化）



〈湘南桂台みどりの会〉

緑化活動を通じた地域活性化の取組など、まちの緑や人のつながりがさらに広がります。

### 例④:防災・防犯活動



〈鶴見区市場西中町まちづくり協議会〉

地域の特徴に沿った防災・防犯活動など。課題を共有して助け合う活動が広がります。

### 例⑤:見守り活動



〈オレンジプロジェクト実行委員会〉

お年寄りの方の孤立を防ぐ取組など。元気な暮らしを支え合う取組が広がります。

### 例⑥:移動支援



〈下和泉地区交通対策委員会〉

地域で暮らしやすい移動手段を確保する取組など。住民の活動範囲が広がります。

## 第10回受賞活動の例

### ● みんなでつくるコミュニティ農園「ミソノガーデン」(鶴見区)

#### 【受賞者コメント】

土を耕し野菜を育て採れたものをみんなで食べる…そんなシンプルな活動のなかにたくさんの気づきがあります。道ゆく人が花壇の花を愛で、写真を撮ったり「何を育てているの?」と会話が始まります。子どもたちの笑い声も響いています。いのちも資源も循環している…活動を通じて未来に美しく豊かな環境を残していくたいと思っています。



▲芋掘りの様子

- 地域の魅力向上や課題解決につながっている活動
- 熱意をもって主体的に取り組まれている活動
- 多様な人が参加・参画している活動
- 活動の独創性、地域資源（人、空間など）を生かした活動
- 繙続性・発展性・波及効果がみられる活動

※選考は上記すべての視点の総合評価で行います。

横浜市地域まちづくり推進条例に基づき、横浜市地域まちづくり推進委員会表彰部会が選考します。

## 応募・推薦方法

### 応募はがき

必要事項をご記入のうえ切手を貼らずにポストへ投函してください。

### 電子申請フォーム



右記の二次元コードや市のホームページからアクセス可能です。

### 電子メール

tb-dshou@city.yokohama.jpまではがきと同様の事項を記載のうえお送りください。

# まちなみ景観部門

あなたのおすすめの“まちなみ”や“景観”を教えてください。

個性と魅力にあふれ、地域から愛着をもたれているような景観を募集します。  
景観づくりに貢献した事業者、設計者、施工者などを表彰します。



## まちなみ景観ってどんなもの？

歴史を感じる建物や工作物、新たな賑わいを生む建物や広場、自然環境の保全・活用、身近で愛着のある場所、そしてそれらが組み合わさってできた街並みを指します。

※下記はまちなみ景観の一例です。これらに限らず、様々なまちなみ景観を教えてください。

### 例①:建築物



〈横浜ベイクォーター（神奈川区金港町）〉

うねるように海に張り出した開放的なテラスが、新しい海辺の景観を創り出しています。

### 例②:工作物



〈霞橋（中区新山下）〉

古くなって架け替えられた跨線橋を、運河にかかる橋として移設し、再利用しています。

### 例③:広場空間



〈みなまき みんなのひろば（旭区柏町）〉

駅と街を結ぶ場所に作られた、綺やかな段状の広場。街の「玄関」になっています。

### 例④:水と緑



〈辺瀬橋下流の水辺拠点（栄区上郷町）〉

河川と公園が一体になってきた水辺の空間。地域住民の意見を生かして整備されました。

### 例⑤:賑わい



〈THE BAYS & 中区役所別館（中区日本大通）〉

日本大通り沿いに作られたオープンカフェが、横浜公園からの海辺への賑わいを生み出しています。

### 例⑥:歴史的建造物



〈ストロングビル（中区山下町）〉

新築された高層ビルの低層部に、戦前の事務所ビルのファサードを再現し、街並みを整えています。

## 第10回受賞景観の例

### ● 元町パークレット

#### 【受賞者コメント】

来街者の「休憩できる場所が欲しい」という声に応え、ベンチと植栽が一体となった滞留空間としてパークレットを設置しました。パークレットはサンフランシスコ発祥と言われ、車道の一部をパブリック空間として利用するもので、元町では歩行者天国の時にパラソル、夜は照明で雰囲気ある空間を創出し、来街者の憩いの場としています。



▲横浜元町ショッピングストリート内

- 地域の個性と魅力にあふれた新しい都市景観の創造に寄与しているもの
- まちの活性化に寄与し賑わいのある都市景観を形成しているもの
- 歴史的なまちなみや自然景観の保全に寄与しているもの
- 横浜らしさの演出に寄与しているもの
- 都市景観と環境や福祉への配慮などの先進的な取組が調和しているもの

※選考は上記の視点に限らず魅力ある都市景観の創造に関するもののかの評価で行います。

横浜市魅力ある都市景観の創造に関する条例に基づき、横浜市都市美対策審議会表彰部会が選考します。

料金受取人払郵便  
横浜港局 承認  
9070  
差出有効期限  
令和5年6月30日まで

横浜市中区本町6丁目50番地の10  
横浜市都市整備局景観調整課  
横浜・人・まち・デザイン賞事務局 行



### ■応募者氏名

※応募者の氏名を活動団体へ伝える場合があります。

どちらに○を  
つけてください  
自薦 他薦

### ■応募者住所

〒

### ■応募者電話番号

□□□-□□□□-□□□□

### 今回の募集をどこで知りましたか

1.市役所 2.区役所 3.学校 4.その他公共施設(具体的に )

5.新聞・雑誌 6.ホームページ 7.友人・知り合いから 8.その他( )

### この賞があることを知っていましたか

1.以前から知っていた 2.今回初めて知った



料金受取人払郵便  
横浜港局 承認  
9071  
差出有効期限  
令和5年6月30日まで

横浜市中区本町6丁目50番地の10  
横浜市都市整備局景観調整課  
横浜・人・まち・デザイン賞事務局 行



### ■応募者氏名

どちらに○を  
つけてください  
自薦 他薦

### ■応募者住所

〒

### ■応募者電話番号

□□□-□□□□-□□□□

### 今回の募集をどこで知りましたか

1.市役所 2.区役所 3.学校 4.その他公共施設(具体的に )

5.新聞・雑誌 6.ホームページ 7.友人・知り合いから 8.その他( )

### この賞があることを知っていましたか

1.以前から知っていた 2.今回初めて知った



2 3 1 8 7 9 0

005

2 3 1 8 7 9 0

005

# 横浜 人まち デザイン賞



- 第1回

  - ① 横浜ワールドポーターズ、ナビオス横浜と運河パーク
  - ② 山手111番館とローズガーデン
  - ③ 洗手亭
  - ④ 大原隧道
  - ⑤ 横浜ベイサイドマリーナ
  - ⑥ 富岡川せせらぎ緑道

第2回

  - ⑦ カトリック横浜大司教會
  - ⑧ 横浜情報文化センターと横浜地方・簡易裁判所
  - ⑨ グランシア港北の丘
  - ⑩ 邊刃橋下流の水辺拠点
  - ⑪ 中丸家長屋門とその周辺

第3回

  - ⑫ 日産自動車横浜工場ゲストホール・エンジン博物館
  - ⑬ 横浜港大さん橋国際客船ターミナル
  - ⑭ 日本郵船歴史博物館
  - ⑮ 馬車道のガス灯
  - ⑯ フェリ女子学院中学校・高等学校1号館
  - ⑰ マーマしのはら保育園
  - ⑯ 天王森泉公園

第4回

  - ⑲ 旧バーナード邸
  - ⑳ 二代目横浜駅構造(ロワール横濱レムナンツ)
  - ㉑ ZAIM
  - ㉒ 横濱媽祖廟
  - ㉓ 荒井沢市民の森
  - ㉔ 日本大通りオープンカフェ

第5回

  - ㉕ ストロングビル
  - ㉖ 日ノ出スタジオ・黄金スタジオ
  - ㉗ 貝殻浜
  - ㉘ アメリカ山公園
  - ㉙ はまみらいウォーク
  - ㉚ 元町ペッタバー

第6回

  - ㉛ ヨコハマ・アパートメント
  - ㉜ 防火帯建築を活用した吉田町のまちなみ
  - ㉝ 日産本社ビル通り抜け通路 三井ビル公開空地
  - ㉞ ザ・テラス／パークサイドカフェ
  - ㉟ Bankart Studio NYK 万国橋SOKO (BANKART school) (中区)
  - ㉟ 旧露亞銀行(ラバンクドロア)
  - ㉚ 屋手ライナー

第7回

  - ㉛ 霞橋
  - ㉜ 横浜地方気象台とプラフ99ガーデン
  - ㉝ 神奈川大学横浜キャンパス3号館
  - ㉞ 横浜ベイオーター
  - ㉟ 旧伊藤博文金沢別邸
  - ㉚ 横浜公園
  - ㉛ 東横フラー線道

第8回

  - ㉛ "restaurant péiale de Sakura (レストランペタル ドウ サクラ)"
  - ㉛ みなまき みんなのひろば

第9回

  - ㉛ minaGARDEN 十日市場
  - ㉛ 「夢の舞う岡」と命名されたまちの玄関
  - ㉛ 神奈川大学横浜キャンパス29号館 (国際センター)
  - ㉛ 新横浜公園から見た大熊川トラス橋
  - ㉛ 旧開港適合名会社の煉瓦壁
  - ㉛ 横浜海岸教会

第10回

  - ㉛ Tiny Yokohama Hinodecho
  - ㉛ CASACO
  - ㉛ 左近山みんなのにわ
  - ㉛ 横浜北線及び岸谷生麦線高架下  
～首都高架下からカリビンビル横浜工場へと続く緑豊かな散策路～
  - ㉛ THE BAYS&中区役所別館
  - ㉛ たまプラーザ駅とたまプラーザテラス
  - ㉛ スマートイルミネーション

第11回

  - ㉛ 馬場花木園と旧藤本家住宅
  - ㉛ 藤棚デパートメント
  - ㉛ 横浜ベイコート俱楽部  
ホテル＆スパリゾート /  
ザ・カーラ・ホテル＆リゾート横浜
  - ㉛ 横浜市役所の水辺テラスと  
さくらみらい橋
  - ㉛ 元町パークレット
  - ㉛ UNIQLO PARK 横浜ベイサイド店
  - ㉛ YOKOHAMA BAYSIDEBLUE

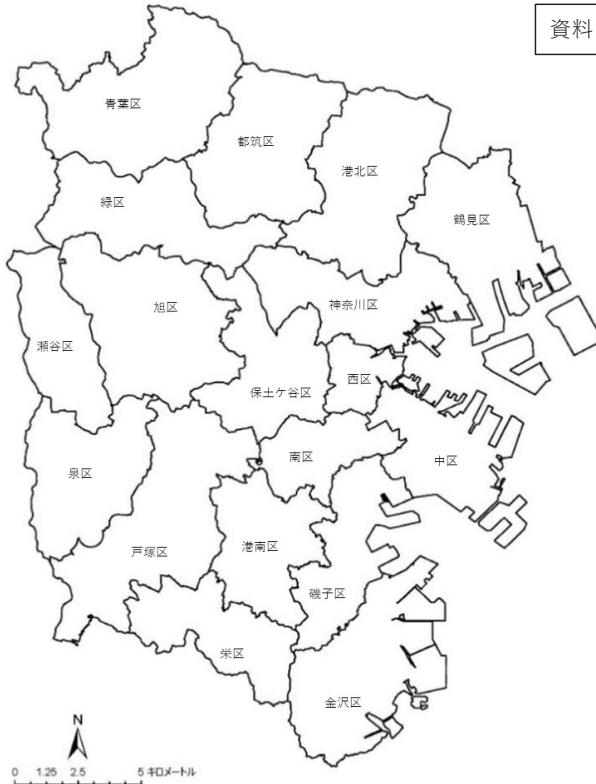


## まちなみ景観部門 表彰対象区一覧

資料 5

## ■応募件数の推移

	応募総数（通）	応募件数（件）
第1回 (平成12年)	92	83
第2回 (平成14年)	117	70
第3回 (平成16年)	99	66
第4回 (平成21年)	63	55
第5回 (平成23年)	89	68
第6回 (平成25年)	198	84
第7回 (平成27年)	140	110
第8回 (平成29年)	125	115
第9回 (平成31年)	121	89
第10回 (令和3年)	90	79
第11回 (令和5年)	52	45



横浜市建築局行政界データ（地図情報レベル2500）により作成

## ■表彰対象区・受賞件数一覧

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	(応募件数)	第11回	(応募件数)	計
鶴見区					1				1	1	(2)	0	(1)	3
神奈川区			1				3	1			(2)	0	(3)	5
西区				1	1	3			1	3	(21)	0	(7)	9
中区	3	2	4	4	4	3	3	2	3	2	(19)	1	(13)	31
南区	1										(1)	0	(0)	1
港南区											(2)	0	(5)	0
保土ヶ谷区											(0)	0	(2)	0
旭区								1	1		(2)	0	(0)	2
磯子区											(5)	0	(1)	0
金沢区	2						1			1	(7)	1	(4)	5
港北区			1					1			(6)	0	(1)	2
緑区								1			(0)	1	(1)	2
青葉区									1		(1)	0	(0)	1
都筑区		1				1					(5)	0	(0)	2
戸塚区								1			(2)	1	(1)	2
栄区		1		1							(2)	0	(3)	2
泉区		1	1					1			(2)	0	(1)	3
瀬谷区											(0)	0	(1)	0
複数区にまたが るもの											(0)	0	(1)	0
計	6	5	7	6	6	7	7	8	7	7	(79)	4	(45)	70

#### 【参考】郊外部の応募件数 推移（中区、西区以外）

第 9 回 52 件 / 88 件

第10回 39件 / 79件

第11回 24件 / 45件

・選考方法について

	事前に頂いたご意見	対応
青木委員	<p>前回審査時に「選考基準」の間口の広さ、「まちなみ景観」の幅広い捉え方に、若干戸惑いを感じました。また「横浜らしさの演出」という項目も、漠然として具体性に欠けると思います。各委員のスタンスによって投票の方向性はそれぞれでしうから、その点は、結果として多様な選考になればよいとの考え方で良いのでしょうか。前回審査の場を欠席してしまったので、再度確認させていただきたいと思いました。</p>	<p>各委員からの専門的見地に基づき、多様な視点で選考いただく方が望ましいと考えております。</p> <p>なお、個票作成の際に事務局の考え方として、案件ごとに「選考基準への該当状況」や「評価できる点」をお示しします。(別添個票参照)</p>

・ポスター・リーフレットのデザイン、内容について

	事前に頂いたご意見	対応
真田部会長	<p>リーフレットの「応募上のご注意」の「自薦、他薦は問いません」に、他薦の場合にその後、追加で応援コメントがいるとかそういうのは無いということを明記しても良いかもしれません。気軽に応募してもらうために。</p>	<p>地域まちづくり部門では、表彰候補となつた案件について、応募後に追加で資料作成等を求めており、ご意見の反映は難しい状況です。</p>

・募集・広報の方法について

	事前に頂いたご意見	対応
真田部会長	<p>Twitter、Facebook では、募集期間中は過去の受賞物件をたまに紹介するなど、機運を高めるようなことをしてはどうでしょうか。</p>	<p>募集期間中に過去受賞作品を SNS で定期発信します。</p>
青木委員	<p>資料 5 を拝見して、前回の応募数がずいぶん少なかった点が目につきましたが、考えられる要因はあるのでしょうか。また TVK 「ハマナビ」等で、実際に受賞した建造物を訪問する特集番組を放映できれば、まちづくり団体等への更なる周知につながるのではないかと思います。</p>	<p>前回の応募数が減少した要因として、コロナ禍で新規建築された案件が少なかったことが考えられます。そのため、今回の応募数を確認した上で、次回以降、対応を検討していきます。</p>

資料 7

第12回 横浜

人まち

# デザイン賞

募集期間 2025.5/1木～6/30月

ヨコハマ  
おすすめの  
“活動”や“景観”  
大募集!



これまでの  
受賞作品を  
ホームページ上で  
紹介しています！



ヒトがいる  
マチがある  
マチになる  
ハマになる

魅力的なまちをめざして  
取り組む市民による  
まちづくり活動や、  
まちの個性となる景観を  
表彰します。



市役所、区役所、地区センター等で配布している募集リーフレットの応募はがき  
電子申請、または電子メール(tb-dshou@city.yokohama.jp)で応募してください。

電子申請フォーム



応募は  
コチラ

問合せ先



地域まちづくり部門



まちなみ景観部門

市民が自ら主体となって、創意工夫し、地域まちづくりを推進している活動を募集します。

活動の主体となる団体と、その取組を支援した個人または団体を表彰します。

[横浜市都市整備局地域まちづくり課] Tel:045-671-2696 Fax:045-663-8641

地域の個性と魅力をつくりだしている「まちなみ」や「建造物」を募集します。

景観づくりに貢献した事業者、設計者、施工者などを表彰します。

[横浜市都市整備局景観調整課] Tel:045-671-3470 Fax:045-550-4935

GREEN  
×  
EXPO  
2027  
YOKOHAMA JAPAN

## 資料7 づくり部門

■活動の名称

■応募・推薦理由

■活動団体の連絡先

名称: 電話番号:

住所:〒

メールアドレス:

■活動概要(他欄の場合は分かれる範囲でご記入ください)

①いつから ②どこで

③何をして

④どのような効果がある

8<切り取り

## まちなみ景観部門

※写真を添付する場合は電子申請での  
応募をお願いします。

■景観の名称

■応募・推薦理由

■対象の所在地

区

町

■付近の案内図(応募・推薦したい場所が分かるようにご記入ください)



### 第11回 横浜・人・まち・デザイン賞

#### [地域まちづくり部門] 表彰事例



- ①日本一小さい！？ローカルメディア「かんだいじナビ」（神奈川区）
- ②関内外OPEN！（中区）
- ③森ラボ（旭区）
- ④産学官協働によるLINKAI横浜金沢の魅力発信と地域コミュニティの創出（金沢区）
- ⑤NPO法人森ノオト（青葉区）
- ⑥舞岡公園自然体験施設（文化体験施設併用）の維持管理（戸塚区）
- ⑦ヨコハマ海洋市民大学（中区を中心とした横浜市全域）



### 第11回 横浜・人・まち・デザイン賞

#### [まちなみ景観部門] 表彰事例



- ①まちに開かれた空間を持つ十日市場センター地区（緑区）
- ②PortPlus大林組横浜研修所（中区）
- ③金沢八景権現山公園と旧円通寺客殿（金沢区）
- ④久右衛門邸 KYUEMONTEI（戸塚区）

問合せ先

#### 地域まちづくり部門

横浜市都市整備局地域まちづくり課  
Tel:045-671-2696 Fax:045-663-8641

#### まちなみ景観部門

横浜市都市整備局景観調整課  
Tel:045-671-3470 Fax:045-550-4935

これまでの  
受賞作品  
ホームページ上で  
紹介しています！



## 第12回 横浜

# 人まち

## デザイン賞

ヨコハマで  
おすすめの  
“活動”や“景観”  
大募集！

募集期間 2025.5/1㈭～6/30㈪



ヒトがいる  
マチがある  
ハマになる

魅力的なまちをめざして取り組む  
市民によるまちづくり活動や、  
まちの個性となる景観を  
表彰します。



GREEN × EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会  
2027年3~9月 横浜・上灘谷

